

別紙3 点検表記録様式
橋梁名・所在地・管理者名等

様式1(その1)

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 47' 41.9"		
				経度	137° 32' 19.6"		
王滝2 (フリガナ) オウタキニ	村道第16号線	長野県木曾郡王滝村					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
長野県王滝村	2017.11.13	河川	無	一般道			

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁					
	横桁					
	床版	III	鉄筋露出	写真1 床版の端部		
下部構造	I					
支承部						
その他						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	鉄筋が露出しているが、橋梁の機能に支障をきたすものではない。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	起点  終点
1975年	2.8m	4.50m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。